

# グループ相談 報告

グループ相談では講師の方からお聞きしたお話しやアドバイスを分かりやすく掲載します。“こんな時どうしたらいいのかな…” “これでいいのかな…” そんな気持ちを抱いた時に参考にして下さいね。

## 1/21 (木) 「乳幼児の病気とけが」

講師：村田 祐二さん (小児科医)

お母さんたちの疑問や知りたいことに先生が答えて下さいました。0歳児が多かったので共通の悩みについて確認し合える機会となりました。

### 症状と対応

(一部抜粋)

【発熱】発熱と高体温は異なる。

- 高体温…熱中症。解熱剤は使用しない方が良い。
- 40℃以上(3ヶ月未満の乳児は38.5℃以上)、水分を受け付けない、目線が合わない、うわ言、行動がチグハグな場合は病院で受診しましょう。
- 喘息・肺炎…咳に異音、肩で呼吸。

【熱性けいれん】

嘔吐物での窒息を防ぐため顔を横にする。  
ひきつけが始まった時間と様子を確認。



【便秘】

繊維の多い食事が効果的。水分を取っても便が緩くなることはない。

【けが】

- 頭をぶつける…直後に泣くかどうか。泣かない場合は脳しんとうの場合あり。頭を強く打つと複数回吐く。
- 切り傷…流水で洗い流した後に絆創膏を貼る。

【液晶機器】

タッチパネル操作は、動体視力や空間認識の発達を阻害し、キャッチボールで上手にボールが取れない、転倒時に手で受け身がとれないなどの様子が見られる。ゲーム画面も同様。同じ平面でも絵本は前頭前野の発達が良く、コミュニケーションにもなる。

## 2/20 (土) 「ひとり親の子育て」

講師：山本 初代さん (NPO法人ハーティー仙台世話人)

6名の母親が参加。託児付だったので子どもと離れて、ゆっくりと話し合いをすることができました。

～講師からのメッセージ～

★「何か言われるのではないか」「いじめられるのではないか」「偏見の対応・見方をされるのでは」など心配事がいろいろあると思いますが、堂々としていること。両親そろっていても気を使って生活する方が、子どもには良い環境とは言えません。  
子どもとの楽しい時間をいっぱい持つことを心がけましょう。  
たとえ時間が短くても、充実した時間を送ることが大切です。

★体力的に無理なことも出てくるので、父親代わりは叔父や祖父に手伝ってもらい体感していくのも一つの方法。

★シングルママ・パパの集うイベント等で情報収集や仲間づくりを！

★父親がいない事を聞かれた時は「うそをつかない」ことが大事。「別に暮らしている」と伝えるのも一つです。父親の悪口は言わず、すべてを話すのではなく、子どもの年齢に応じた話し方をしましょう。

★子どもに対して「父親と同じでイヤ」など比べないこと。

★保育園や学校には、シングル家族であることを話すことで、周りの協力を得られることもあります。



## ご近所だより (青葉区ご近所会議)

### 青葉区ご近所会議とは

中心市街地で子育て支援に携わっている団体や施設、行政が「子ども・子育て」をキーワードにネットワークをつくっています。情報交換の会議や合同のイベントを開催する等、顔の見える関係づくりをしながら共に子育てを応援しています。

子供未来局子育て支援課  
青葉区保健福祉センター家庭健康課母子保健係  
社会福祉協議会青葉区事務所  
支倉保育所地域子育て支援センター  
男女共同参画推進センターエル・ユー・ラ仙台  
青葉区中央市民センター

立町マイスクール児童館・上杉児童館・通町児童館  
子育て支援「わらべっこ」  
(公財) 仙台観光国際協会  
せんだいメディアテーク  
西公園プレーパークの会  
のびすく仙台(事務局)



「ご近所だより」では隔月でネットワークに参加している皆さんからの情報を掲載します。  
次回(5月号)は、西公園プレーパークの会です。お楽しみに！